臺灣日日新報
本日四頁

國民政府の儲備券 一層の育成必要
南京出發、青木國務相談

【上海四日發同盟】四日午前南京を出發した青木國務相は午後二時二十分上海着アスターハウスに入り午後五時半より官民の知己多數を招待して離任挨拶の茶會を開催したが、アスターホテルに於いて左の如く語つた

南京では汪主席始め國民政府當局者と會つたが既に一年の間常に語り合つて來たのであるから今後の方針について更に新しく相談することもなかつた、最高顧問が變つても國府育成強化の方針に何等の變化もないことは勿論のことである、儲備券は今後も一層の育成を必要とするがわが政府としてもその育成にはあらゆる努力を拂ふ事は既に聲明された通りである、支那問題の前途については政府も十分の努力をしてゐるが自分は支那問題に關して發言を有する一人であると思つてをり、今後はこれを活かして行きたいと思つて

青木國務相 南京出發歸朝

【南京四日發同盟】一日入京以來汪主席並びに日華各方面に對し最高顧問辭任の挨拶をなし寄々大東亞省設置問題を中心に懇談を重ねつつあつた青木國務相は四日午前九時南京發列車で官民多數の歡送裡に南京を出發、歸朝の途についた

汪主席以下を招待 青木國務相晩餐會

【南京三日發同盟】青木國務相は三日午後四時半より國際俱樂部に日華滿官民約三百名を茶會に招待交驩を行ひ次いで午後七時半大使官邸に汪主席を始め周財政部長、丁交通部長、重光大使、日高公使以下大使館員を招待し晩餐會を催し晩餐を共にしつつ懇談した

ス市北方高地突入
獨軍非常に有利な態勢

【ベルリン二日發同盟】スターリングラードの攻防戰がいよいよ切迫するに伴ひ

高松總裁宮殿下 發明展覽會御成り
科學日本の精華を御覧

伊軍戰況發表

【ローマ三日發同盟】伊軍司令部三日發表

一、伊軍はエル、アラメイン南部地區の敵陣地に猛烈なる砲撃を浴せ兵員、軍需品に多大の損害を與へた、一方空中戰に於いて伊軍機は敵九機を撃墜した

一、伊空軍部隊は東地中海に於いて敵四萬噸級の輸送船を襲撃、これに攻撃を加へ一隻に火災を生ぜしめ他を撃沈せしめた

一、敵機はシチリア島に爆撃を加へたが損害は輕微である

日本は必勝
谷萩報道部長訓示
南中北支留學生歡迎會

好餌・米の援蔣借款 我封鎖に全く空想
嗤ふべきウイルキーの策動
吉富情報部長放送要旨

宋子文近く ロンドンへ

正義

明年も外米が必要
泰、佛印、緬甸積極的に協力

アラスカの重要性
米側頻りに強調

米英の不誠意指摘
ソ聯、第二戰線を渇望

北阿の戰況
伯林でロンメル元帥談

國民健康保險 制度普及徹底
日本醫師會通達

人事

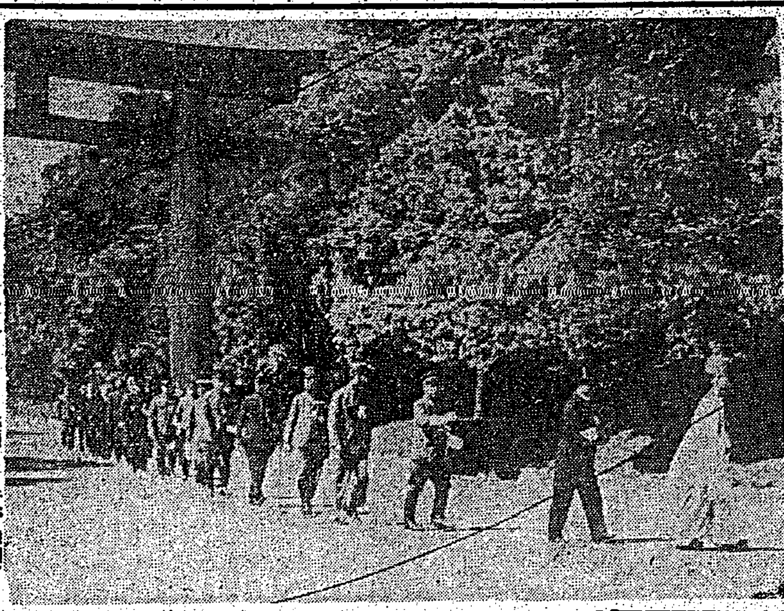
重慶

共軍の牙城瞬く占領
魯西隨所に捕捉撃攘

阜平北方敗匪を殲滅

獨西部地方を 英空軍猛爆

【ベルリン三日發同盟】


明治神宮に傷痍軍人平癒祈願祭（先頭より井野農相、岸本東京市長）

太平洋の孤兒濠洲の様相（三）
對米依存漸く濃化
首相カーチンの心境

濠洲人

船舶の

米國の

溺れる

心境が

弾も戰車も軍艦も
富國徴兵

空の花嫁
長田幹彦著
B6版 三三五頁 定價一圓八十錢 〒十五錢
東京市神田區錦町一丁目十一番地 奥川書房

十月號 講談俱樂部
定價六十錢
日本精神の粹をあつめた感激傑作小説、讀物揃ひ
若き科學者の大空への悲願！
長篇讀切 靴印第一號機 宮本光平
長篇讀切 草莽 田岡典夫
地下百尺に埋る志士のこゝろ！
孤島に國旗を死守する大和魂！
長篇讀切 大西洋日本島 冬至十蘭
支那の問題を續つて谷萩陸軍報道部長に聴く
時代小説 春待つ國 大佛次郎
現代小説 斷腸花 岡戸武平
日本史物語 元寇文永の役 菊池寛
現代小説 新生の園 大庭さち子
武運長久 吉川英治
英米はこんなことをした 野村重臣
筑前ものがたり 藤井甚太郎
軍人遺族東京職業補導所訪問記
大日本雄辯會講談社

財團法人國民工業學院 工業教育用圖書
繪と標語 作業教本 定價.95 送料9
工業青年の讀書指導 價.65 〒8
徴用工員の教育問題 價.50 〒8
女子作業心得 價.50 〒8
二宮尊德の人格と思想 價1.50 〒20
内容見本進呈
東京・京橋・銀座・六ノ四
財團法人國民工業學院教科書部

昭和十八年度
工場鑛山用教科書
昭和十八年度用教科書御採用豫定部數を至急御通知下さい。
締切 十月二十日
教科書八十餘種刊行
教科書目錄進呈

理學博士谷津直秀著
中等教育 動物圖解
A5判 定價1圓80錢 〒25錢
赤堀旺宏著 日常實驗料理 上下全二册 各價一・五〇 〒各・二〇
理學博士竹内時男著 生活の新科學 A5判二二五頁 價一・五〇 〒二〇
清水六之助著（一般青少年向）日本の滑空飛行 A5判四三五頁 價二・八〇 〒三〇
東京市小石川區小日向水道町 東京開成館

十月號 日の出
樞軸軍東西の快勝 河邊確治
沙漠の戰爭物語 齋藤堅三
ソロモン海戰記
在支米空軍の正體
香妃の靴 渡邊啓助
相寄る心 堤千代
深い露 眞杉靜枝
まごころ帖 神崎武雄
降伏前夜 蠣津茂和
驛に待つ花嫁 濱本浩
南米の中立國 北田正元公使
待避所の作り方
勝ち拔く貯金
戰時の食生活問答會（川島大佐指導）
世界に誇る日本の鐵道 座談會
（價五拾錢）新潮社

時局特輯

臺灣林業こその使命

北は樺太から南はジャワ、スマトラに至る[illegible]

潤葉樹開發に重點

針葉樹"偏重主義"一擲へ

治山治水で電源も確保

大東亞共榮圏の確立と臺灣林業の關係に關し石井殖產局長は次の如く語つた

(一)臺灣は由來帝國唯一の熱帶林業地帶として[illegible]

國家管制確立　[illegible]

總面積の六割　[illegible]

短伐期林木の　[illegible]

闊葉樹の積極　[illegible]

荒廢せる河川　[illegible]

昭和十二年の　[illegible]

木材集荷配給事情

重點的配給で國家目的を完遂

木材生產統制　[illegible]

駐在員を置き　[illegible]

供給可能量の　[illegible]

臺灣木材組合　[illegible]

臺灣工業化と造林

戰時"食糧增産"との關係

高山國臺灣の造林　[illegible]

熱帶林	[illegible]	[illegible]
暖帶林	[illegible]	[illegible]
溫帶林	[illegible]	[illegible]
寒帶林	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	一〇〇

急を要す民行造林　[illegible]

不可缺の治水造林　[illegible]

食糧增産と防風林　[illegible]

一ケ年總造林面積　[illegible]

臺灣"林業"の底力

督府林業試驗所長　關文彥

臺灣はその[illegible]

南方諸權益地　[illegible]

研究心も芽が　[illegible]

崇高悠遠なる　[illegible]

林業に關する　[illegible]

發露とが渴迎　[illegible]　(一七、九、三〇)

木材生產完成へ

臺拓林業部大石參事談

[illegible]

臺灣產木材パルプ

五ヶ年計畫と實狀を見る

[illegible]

パルプ原料木材消費量及使用率（昭和十三年度）

[illegible]

統制木材と需給

臺灣木材組合長　日下辰太

[illegible]

臺北手形交換所九月の業績

本年九月分の臺北手形交換所の手形交換高は次の通りである（單位千圓）

	交換手形	持出手形
臺銀	[illegible]	[illegible]
三和	[illegible]	[illegible]
日工	[illegible]	[illegible]
勸化	[illegible]	[illegible]
動銀	[illegible]	[illegible]
華南	[illegible]	[illegible]
郵便局	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
前月	[illegible]	[illegible]
前年同月	[illegible]	[illegible]

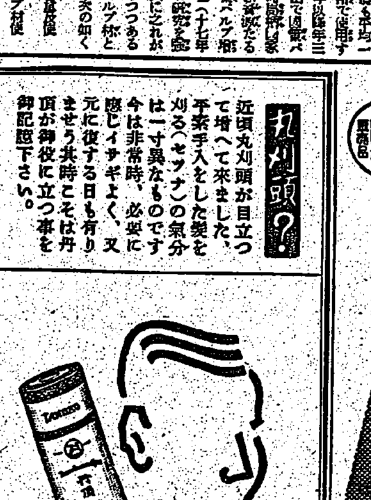
子供がお菓子の樣によろこんでたべます
ビタミンB其他榮養の補給と胃腸強壯に
試して御覧なさい
ホシ ミクローゼ
一ケ月分 三六〇錢　一円五〇錢
株式會社 星製藥
東京 五反田

今日の疲れをよいお茶で！
ひがさ紅茶
ビタミンC含む
煎茶 番茶 焙茶
製造元 株式會社北埔商會
發賣元 日本紅茶株式會社

YAMANOUCHI
急性・慢性
化膿症に
アルバジル錠
山之内・二三ヂメチルスルフォンアミド劑
本劑は內服により化學療法劑本來の作用を發揮す。即ち原菌を直接克服し根元的治癒を促進せしめ、化膿疾病・發熱を消失せしめる
中耳炎・扁桃腺炎
齒槽膿瘍・外傷化膿
淋疾・婦人科化膿症
製造發賣
山之内製藥株式會社
東京市日本橋區小舟町二
大阪市東區高麗橋三

鎮咳祛痰劑
咳
ベルマン
普通藥と異り中毒性なく
咳を止め、發作を和げ
痰を切り、呼吸を樂に
心臟保護の特性ある良劑！
定價 0.30 0.50 1.00
丹平商會
N.V-64

丸刈頭？
近頃丸刈頭が目立つて增へて來ました、平素手入をした髮を刈る（セナ）の氣分は一寸異なものです
今は非常時、必要に應じイサギよく、又元に復する日も有りませう其時こそは丹頂が御役に立つ事を御記憶下さい。



丹頂チック
大阪・金鶴香水株式會社・東京

病後の衰弱・貧血に與へる
肝臟・膽汁療法
結核諸症
貧血諸症
腺病質虛弱
胃腸疾患
補血强壯 肝臟製劑
ネオ肝精
[illegible]

軍人援護に御仁慈

本庄軍人援護會總裁放送

國民感謝の慰問圖書

前線將兵へ獻納申込殺到

[illegible]

秋向呉服新柄荷着
本場大島 絞り 著尺 西陣御召
丸吉呉服店
台北市大和町四ノ八

軍人援護に御仁慈

本庄軍人援護會總裁放送

【東京電話同盟】軍人援護強化運動第一日の三日午後七時半本庄軍人援護會總裁は皇室の軍人援護に垂れさせ給ふ御仁慈に關し大要左の如く全國放送した

畏くも皇室におかせられては常に御心を軍人援護に注がせられ數々の御仁慈を垂れさせ給ふことは今更申述べるまでもないが、昭和十三年十月三日總理大臣を召させられ多額の御內帑金と共に優渥なる勅語を賜はりました、軍人援護に關し畏くも深く御心を惱まし給ふことは誠に恐懼感激に堪へない所であります

明治天皇は國家に一命を捧げた人人のために一社を御創建遊ばされました、これが靖國神社の前身で［illegible］

す、この建物が御府で既に明治、大正の御代を經て昭和の今日まで振天府、建安府、懷遠府、惇明府、顯忠府の五つを御建設あらせられてゐるのであります

皇后陛下には昭和十二年九月二十一日出征軍人の家族、遺族の上を思召されて有難き御歌を賜はせられ次いで同年十一月三十日［illegible］を賜はりました、又畏くも御手づから［illegible］傷兵に下賜せられ尚傷痍軍人療養所その他の諸病院の入所者に［illegible］

［illegible］

きのふ感恩奉謝の日

帝都各方面に各種の行事

【東京電話同盟】皇恩の辱さに應へて感謝と感激の赤誠の捧げ［illegible］

［illegible］

永久王殿下御寫眞

徳王らに御下賜

畏し大妃殿下の御仁慈

【張家口三日發同盟】故北白川宮永久王殿下の御寫眞を［illegible］

御手許品、御寫眞

蒙疆神社に獻納

【張家口四日發同盟】故北白川宮永久王殿下の［illegible］

護れ興亞の兵の家

勳兒育み身は職場へ

茨の路克服樂しい我が家建設

［illegible］

木札

［illegible］

尊い

［illegible］

講義

［illegible］

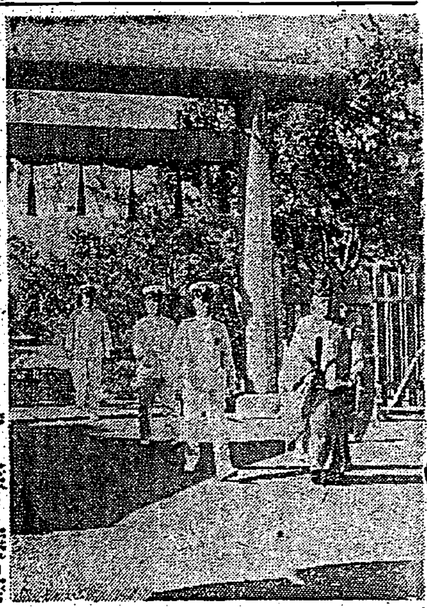
名譽

［illegible］

武運長久祈願祭

きのふ島都各神社で執行

［illegible］



戰勝の基は〝團結〟

竹內中佐・奉公隊中隊長 養成講習會で口演

［illegible］

遺兒招き慰安會

【新竹電話】［illegible］

戰歿者慰靈祭

【花蓮港電話】［illegible］

孔子廟祭典

臺北市大龍峒孔子廟祭典は七日午前十時から［illegible］

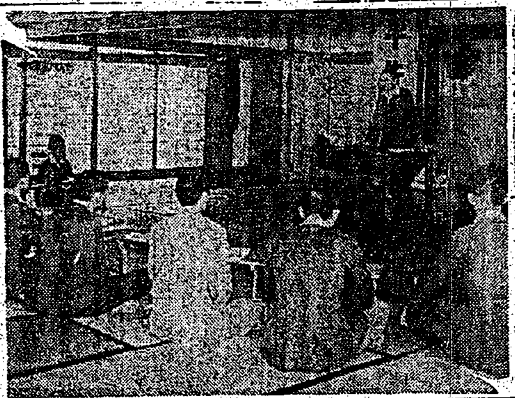
學徒飛行隊新京へ

きのふ處女渡洋飛行部隊出發

【東京電話同盟】［illegible］

渡滿學生機 福岡に到着

【福岡電話同盟】［illegible］



國民感謝の慰問圖書

前線將兵へ獻納申込殺到

【東京電話同盟】前線に活躍する將兵が［illegible］

［illegible］

姙婦に體育手帳

［illegible］

皇奉花蓮港廳支部報を發刊

［illegible］

傷痍軍人を工員に

八幡製鐵所の新しい試み

［illegible］

手荷物を制限

【基隆電話】［illegible］

航空機乘員養成所合格者

臺灣關係十二名

［illegible］

罹災者救濟義捐金

高雄地方暴風雨

［illegible］

小計　二千四百十四圓八十五錢

累計　十七萬七千三百三圓五十二錢

明大勝つ

［illegible］

早法引分け

［illegible］

東大勝つ

［illegible］

［illegible］

謝近火御見舞

臺北市御成町二丁目十四番地

新田棟一商店

電話九三五五番

ベルトレーシング

レーシングの良否は人命さへ左右する重大問題

大阪市東淀川區下新庄

大阪鯨レーシング製造所

會葬御禮　大島一同　親族一同

會葬御禮　青山幸光

放送局選定　ラジオは中川　台北本町

煉炭の御用命は　蓬萊炭　中和興業株式會社

梅毒風濕骨痛リウマチス特効　九一四內服新藥

銘仙秋冬物新柄入荷　秩父屋呉服店

病源療法　淨血強壯精力劑　ドラミン

實山模型飛行機部

化粧品は　とりスク　東京堂藥局

諸病に苦しむ御方は是非一度御試し下さい　七種光線　小林治療所

秋冬物の御用命は　大木呉服店に

青帽洋服店

大正堂靴鞄店

高級秋冬　洋服地荷揃　大菊商行

慰問袋　里のかほり　佐野商行

尚運堂物產種苗店

クリーニングは　太洋社洗濯部へ

姓名學　名付ト改姓名　堀澤天久堂

大平藥業株式會社

秋冬物入荷　辻惣呉服店

メガネは和田

秋向呉服新柄荷着　丸吉呉服店

萬妹

［illegible］

銃劍擬し邦人威嚇
惡虐非道の蘭印官憲
引揚げ邦人歸還報告記

【昭南發同盟】バタビヤ同盟支局長談】バタビヤでは十二月八日午前七時前後より武装警官に依り一齊檢束が開始された、邦人檢束者は銃劍をつきつけ我々は[illegible]著のまゝ自宅より[illegible]、目の前の身の廻り品、時計はおろか一本のタオルさへ取ることを許されぬ[illegible]グリセウ・ニップ刑務所に連れ行かれ刑務所の[illegible]次で武装兵のトラックで雨の中をニングスプレーン・ステーションに直行、驛の暗い正金、驛舎では[illegible]込みの際から武装警官多數が銃口を向けて包圍する中で檢査さ、既に集められたバタビヤ邦人約百三十名の內日用品攜行を許されたものは僅かに十名足らず、折角攜行の衣類等も悉く沒收された、金は勿論ふまでもなくライター、時計、ハンケチまでも取上げられたものが多い、キャンプ收容後もこれらは一切我々の手に屆られなかつた、驛では倉庫に入れられ兵五、六十名が身近に銃劍を以てとり圍み時々銃劍を揮つて一種の脅かしを見せてゐた、午後一時銃口、銃劍の中を窓を密閉した四等車に一組七十名宛押し込められ炎熱と闇との中を夕方スカブミに送られバスで[illegible]所の馬小屋同樣の兵舍に收容され午後九時始めてパン一個を與へられた、板敷の藁の上にアンペラ一枚を敷きごろ寢の監禁生活第一夜が開始された、エナメルの皿一枚、コップ一個、スプーン一本、竹箸二本、これが與へられた全部であつた、食事は朝パン一個コーヒー一ぱい、晝は一片の水牛肉片のある汁かけのボロ飯一皿、夜も同樣の粗食である

虐待の連續

十一日スカブミからガルーに移動郊外の監獄跡の兵舍に收容され此處で約一ヶ月を過し一月九日バタビヤ經由ジャワ、西ボルネオ、スマトラの邦人と船中で合流、クラメル（七、〇〇〇トン）にて出帆、十五日チラチャップ港にてセレベス、北ボルネオ及びスマトラメダン方面よりの同胞八十數名が乘船したので一千八百十四名とな

り行先不明の儘不安な航海の後一月二十七日南濠洲アンコラド港に辿りついたが此處でも[illegible]、アンペラ一枚、皿一枚、スプーン一本を與へられ食事は[illegible]出され、それにほんの少しばかりの野菜がつけてあるに過ぎなかつた、その上アンペラ生活のため[illegible]に黑いあざが出來る始末、[illegible]我々の待遇は凡て[illegible]キャンプで不幸一名の[illegible]を出したので[illegible]するのみであつた、彼等が如何に日本人の生命を輕んじたかの證左の一つである、ガルー收容所では食事の配給をうける我等の列に[illegible]「[illegible]がいいぜ」と嘲り文句をしやべつてゐる

尊き犧牲者

ガルーキャンプを出發の朝[illegible]に向けて行進中[illegible]

鬼畜の如き待遇

[illegible]

言語に絶する虐待振

[illegible]

亂暴な振舞ひ

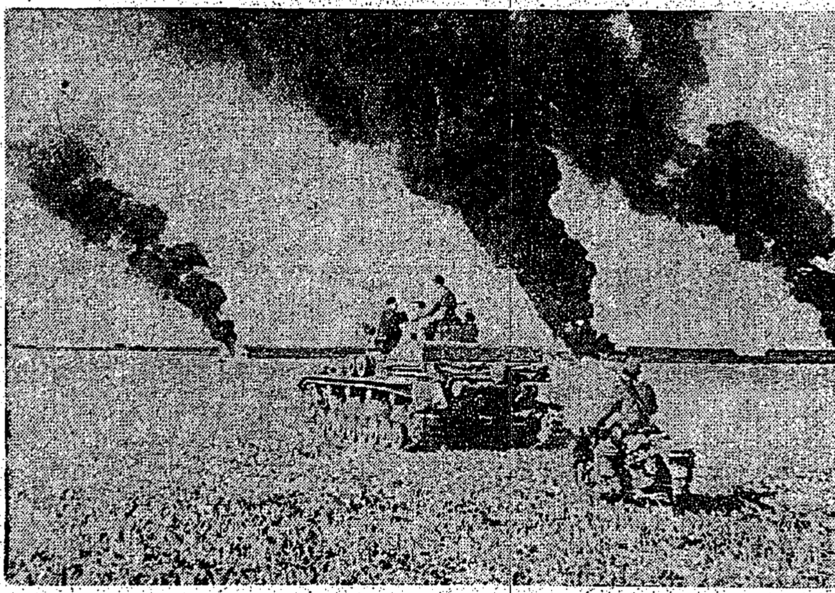
[illegible]

赦し難き非人道

[illegible]

支那事變行賞 賜金傳達式

【宜蘭電話】宜蘭市郡在住者の支那事變行賞賜金交付は十月三日午前九時より市公會堂に於て原大尉其他が來宜福山中尉山下兵曹以下五十餘名に對し行つた



ソ聯トーチカを次々に爆碎しつゝ進撃する獨戰車隊

撲滅の手を弛めるな
デング熱撲滅強調週間終了に當り
督府衞生課 島民の注意喚起

去る九月二十四日から全島主要都市を中心とし「デング熱撲滅強調週間」も愈々四日を以て終了したのであるが之に對し府衞生課當局では左記の如く其成果を一時的に終ることなく、永續的に實施されなければならぬ旨を要望した

「デング熱撲滅強調週間」も愈々四日を以て終了した、本週間の趣旨は週間を契機として島民を擧げて其の日常生活を通じ「デング熱」撲滅に努力せんとするもので特に「デング熱」媒介蚊の發生防止が其の核心を爲し島民の健康を保持し銃後生產力擴充の

重責 を全うせんとするものである、本週間中に於ける狀況を見るに、目下中南部は「デング熱」患者の發生も稍峠を越したかの感ありて比較的運動の低調なるは人情の然らしむるところで已むを得ないが其他の各地特に臺北州下は今尚相當の罹患者を出して居るに鑑み本週間に於て講演會、座談會に或はラジオ放送、新聞發表ビラ、ポスター、標語、立看板等に各方面に於て本週間の趣旨徹底を強調し、官民一致協力して其の發生防止の努力をした結果[illegible]を見るに蚊の發生場所に對する[illegible]が尚不十分であつて[illegible]る空瓶、空罐、茶碗のカケラ、室內の溝渠、花瓶等に溜水を放置して置いたり、防火用水槽の水を交換しても內部の

洗滌 が不十分であつたりしたのが見受けられるが、[illegible]感じて居る樣に「デング熱」は一度罹つたと云つて二度と罹らぬ所謂免疫性の極めて薄弱なものであるからいつまでも媒介蚊の發生防止を繼續し「デング熱」を撲滅しなければならない、然るに一部人士の間には蚊の媒介に疑問を持つたり民間の素人療法に惑はされたりする樣な間違つた考へを持つて蚊の驅除を怠り、或は醫師の早期診斷を遲らせたりする者もあるのであるが之は洵に危險至極な事であつて、當局の指示に從ひ徹底的に蚊の撲滅を期すると共に罹患者は速に醫師の診問を受けらるる事も亦大切である、之迄「デング熱」なりとして[illegible]して居たが餘りに永い間下熱しないので不審に思ひ醫師の診斷を受けた時は既に遲く「腸チフス」と

診定 せられ翌日を出して死亡した實例もあるから十分注意を要する、尚本週間實施に際し特に島民奉公會、帝大醫學部、熱帶醫學研究所並帝大醫學專門部關係者[illegible]奉公隊の示された絶大なる御援助協力に對しては深く感謝の意を表する、特に從事奉公隊員は[illegible]獻身的協力の上本週間最後の三、四日の二日間に亘り臺北市內各家庭に[illegible]蚊の發生場所の探索、其他專門的立場よりの指導に從事せられ相當の成果を擧げ得た事は當局として洵に感謝に堪へない、茲に本週間を終るに當り關係各位の御協力を深謝すると共に、過去一週間の成績を省み今後も引續き「デング熱」豫防撲滅の手を弛めぬ樣希望して止まない

國鐵開通七十年記念行事
十四日 全國的に多彩な催し

【東京電話】明治五年九月十六日太陽曆にして十月十四日新橋、横濱間鐵道開通式に畏くも明治天皇の行幸を仰ぎ奉り[illegible]御召列車に御試乘あらせられてより早くも七十年「汽笛一聲新橋を」と歌はれたその昔の陸蒸氣は今や超特急にと飛躍し大東亞交通建設の大業を達成すべき重大時期に際會し來る十四日鐵道開通七十年記念日を迎へることになつた鐵道省では地方鐵道局と共に全國的に種々の記念行事を繰展げることとなつた、その主なるものは左の如くである

一、記念行事 明治神宮參拜 午前七時鐵道大臣、本省局長以下部局職員參拜 宮城遙拜 明治神宮參拜後大臣以下宮城遙拜 鐵道殉職者及び功勞者慰靈祭 [illegible]井上勝、岩倉具視、西園寺公望、後藤新平の諸氏以下歷代鐵道官其の他功勞者二十頭名の墓所に大臣代理を參詣せしむ

一、式典及び表彰式 午前十一時より帝國ホテルにおいて朝野名士及び交通關係者約一千名を招待して式典及び鐵道關係者の表彰式を開催

講演會 午後六時より日比谷公會堂にて開催、講演及び山田耕筰氏新作の鐵道交響樂を同氏指揮により演奏

地方祝典 名古屋、大阪、廣島、門司、新潟、仙臺、札幌の各鐵道局所在地にて地方式典、表彰式、講演會など各種行事を行ふ

本省及び各鐵道局所在地で舉行ラヂオ放送 十三日午後七時半から八田鐵相講演を始め各種記念放送

榮譽輝く賞詞を
復寫して家族へ
新竹州・義勇隊の武勳を記念

【新竹電話】高砂義勇隊の武勳を飾る賞詞を發表されて新竹州の當局者も大いに感激してゐるが、此の勳を永久に記念し又全高砂族の士氣を昂揚する爲今回の比島派遣軍最高指揮官の賞詞並にバタアン[illegible]に參加して去る八月〇〇部隊長より授與された賞詞の二つを立派な額面に附して州下出身隊員の各家族に配付之を壁面に掲げて夫々子々孫々を偲ばせる事となつた

銃後の同情に感謝
病歿義勇隊員の遺族談

【臺中電話】臺中州東勢郡[illegible]から高砂義勇隊の一員として南方に從軍中惜くも病歿した松山三男君に對する總督、知事の弔問は九月十五日土曜理蕃課長代理を命ぜられ行はれたが右に對し遺族及び部族から次の如きけなげな感謝が寄られて來た

遺族――必ず立派な手柄を立てると各社の同族に同く誓つて出征したのですが大した働きも出來ない內に病に倒れたことは本人としても殘念に思つたらうと思ひます、それにも拘はらず總督樣や知事樣や、軍人援護會から澤山な弔慰金を頂き申譯ない次第です日本の兵隊さんが皆んな強いのもかうした銃後の御力添へがあるからだと云ふ事が判りました、どうせ人間は一度は死ぬものです三男はいい處で死んだと思ひます、私共遺族の者も出來るだけ國の爲に盡したいと存じてゐます

一般――松山君が初めて村を代表して義勇隊に選ばれ出征したが間もなく病死と聞いて落膽した、本人は勿論我々も殘念です

中略――義勇隊は青年に限られてゐるが今の青年は體力は優れてゐるかも知れぬが實戰の經驗がない、是非老人を採用して貰ひたい、青年は又の機會があるが我々中年老年の者には今を外して機會はない、之までにも五十年も永い間官の世話になりて何んのお役に立たないのは殘念です、私共にも恩に報いる赤心はあるどうぞ中老年も採用される樣盡力して下さい遺族の者達は皆んな元氣で十分守ります

因みに今社はタイヤル族中でもサラマオ部族に屬し最も勇名を馳せてゐる

簡保記念日に 感謝祈念參拜

【彰化電話】彰化郡では十月一日の簡易保險並郵便年金記念日に當り[illegible]の本島施行十五周年記念に當り佐藤郡守以下職員一同彰化神社に參拜して護國英靈への感謝並皇軍の武運長久の祈願と併せて加入者の保險經濟の祈願を行ひ成績優良職員の表彰を行つた、因みに同郡の現在契約件數は保險二二、五七八件、年金三一件であるが簡保の一戶一口加入運動の目標は二萬三千件で目下懸命に努力中で市部民は國民貯蓄の趣旨を強し戰爭に勝ち拔く決意で必ず一戶一口宛加入する態勢を整へて居る

特定局員の錬成會

【臺中電話】全島特定郵便局職員二百名中第一班百名に對する錬成會は遞信部の主催で二日から臺中州大肚山青年道場に於て開催、五日まで講[illegible]、勤勞作業等による錬成を受けるが引續き五日から第二班百名の錬成會が八日まで行はれ決戰下特定局員の時局認識と職域奉公の精神昂揚に一段の拍車がかけられることとなつた

定例 行政事務連絡會議
高雄州・市街庄の關係者集め

【高雄電話】戰時下に緊迫する行政事務の[illegible]を期し運營の圓滑を圖る爲め高雄州では同從來分の間毎月定例的に市尹、郡守、街庄長打合會を開催して行政諸法令等の周知徹底並に市街庄行政事務に關する諸般の打合又は連絡事項及び補助指示事項等を行ふこととなつた、此の定例打合會は各市部輪番主催とし第一回は來る九日午前九時より高雄市役所會議室に於て開催する

頼母しい銃後の護り
花蓮港廳・山の社衆增產に挺身

【花蓮港電話】比島派遣に活躍の高砂義勇隊の武勳振りは森林の勇者として天下に名聲を馳せ山の名譽に輝いてゐるが彼等の銃後を護る花蓮港廳下百二十二に亘る部落にもこれまでにない豐作が豫想されてゐる[illegible]として稻運び[illegible]い汗を流して働いたのと[illegible]天候に惠まれ平地の豐作と步調を合せ東部の山谷に黄金の波を打たせようと言ふ銃後を守る部落民の自發的な氣風は戰線の勇士に劣らないものがあると關係者は驚嘆せしめて居る

潮州郡の國語演習

【潮州電話】潮州郡では十二日[illegible]國語演習は十一日午前九時より潮州公會堂に於いて郡下の[illegible]生徒、國語講習所生徒[illegible]出演の下に開催することとなつた

遺家族に慰問品
宜蘭署 援護週間に當り贈呈

【宜蘭電話】軍人援護強調週間第一日の宜蘭市は既報の如く市、郡共午前九時軍人援護に關する勅語奉讀式を舉行、市尹、郡守等それぞれ遺家族宅を訪問、白衣勇士を慰問したが宜蘭市では十一時から中野洋裁講習所に於ける軍人遺家族洋裁講習會開講式を[illegible]市尹其他關係の下に舉行、終つて茶話會を開催遺家族と關係者の和やかな懇談に一時を過して正午の散會した、一方宜蘭署では[illegible]

北斗郡の馬匹檢查

臺中州北斗郡では去る一、二兩日に亘り臺灣軍司令部[illegible]中佐、知事代理[illegible]

彰化 彰化市では軍人援護強化週間第一日の三日午前十時五十分市會議室に於て軍人援護に關する勅語の奉讀式を舉行したが式後大井市尹は職員一同に對し軍人援護の強化方策に關し訓示を行ひ銃後國民をして率先垂範軍人援護の適切を期すべき覺悟を新にし、同正午を期して市民各在所に於て戰歿將士に感謝を捧げ傷痍軍人の平癒祈願並皇軍の武運長久を祈念した

羅東 【羅東電話】軍人援護會羅東郡分會及各街庄銃後奉公會共同主催の遺家族慰安會は四日午後一時から大和館で開催、先づ分會長本田郡守より懇談と感謝の辭を述べてのち「三人の姉妹」の映畫その他「時局ニュース」の映畫を上映、同五時頃和氣藹々裡に散會した

馬公 【馬公電話】澎湖廳では三日午前十時から廳會議室にて大田廳長により軍人援護に關してくだし給へる勅語奉讀式が舉行された、尚軍人援護強調週間中職員は夫々の計畫の下に各種行事がある筈である

臺中州警察部 管下幹部異動

【臺中電話】臺中州警察部にては三日附左の如く幹部異動を發令した

命彰化郡司法主任 警部 原尻 正

任警部補 命大甲郡經濟主任 白井 延夫

[illegible]

梵鐘、佛具も應召
羅東郡・寺廟管理者申合す

【羅東電話】羅東郡では[illegible]のため寺廟管理者打合會を三日午後一時から羅東[illegible]で[illegible]課長をはじめ管理人等五十餘名出席の下に開催、協議した結果[illegible]各寺廟の梵鐘および佛具も多數應召させる事になり[illegible]

御遺蹟地記念祭
滬尾西で執行さる

北白川宮殿下[illegible]御遺蹟地記念式は三日午前十一時より知事代理石渡地方課長、[illegible]其他官民有志、[illegible]參列の下に執行、[illegible]祭文を奏上[illegible]玉串を奉奠して正午盛會裡に終了した

屏東市民強步大會

【屏東電話】屏東市主催の第二回市民強步大會は十一日[illegible]前に集合し午前八時半出發、[illegible]練成所[illegible]に於いて[illegible]午後三時半解散につくこととなつた

屏東市で 國語演習

【屏東電話】屏東市では二十一日午前十時より[illegible]國民學校講堂に於いて國語保育園及び幼兒所兒童、國語講習所生徒出演の下に第九回[illegible]

神樂講習會
宜蘭市でけふ開講

【宜蘭電話】宜蘭神社では神樂の[illegible]を習得せしめ以て神に奉仕する國民儀法とその練習の[illegible]

定例係長會議
澎湖廳で新に創設

【馬公電話】澎湖廳では廳の運營の圓滑と事務刷新を圖る目的を以て廳長以下各課長臨席毎月一日十五日の兩日係長會議を開く事になつた

新竹神社の祭 典準備進捗

【新竹電話】二十八、九兩日の新竹神社祭典が近づいて新竹市では早くも祭典準備に着手、二日午後二時から氏子總代打合せを行つたが、催し物は神樂、活花、奉納武道、相撲で恆例の御神輿渡御及び武者行列も行はれるが、九日第二次打合を行ふ、同國幣小社への御昇格を確定して居るが事態が事態柄とて輕々しく豫想を加へる譯には行かないので今の所は例年の祭典通りとして昇格祝賀あり次第再びお祝のお祭をする事に決定した

保甲壯丁團員に音樂錬成
新竹州の企て

【新竹電話】新竹州警務部では保甲壯丁團の[illegible]音樂錬成を行ふに決定[illegible]

愛の赤道（204）
竹田敏彦
[illegible]仲一 畫

二人の被害者（二）

「……」

佐智子も、君子にさう言はれると、我れと我が悄みなさに、思はずはつとして口を噤んだ。君子は覗き込むやうに、

「何うかなすつたの？」

「どうもしませんわ」

佐智子の眼を、激しい悲しみが涙と一緒に急に突上げてきた。

はるばる東京まで、何しに行つた自分であらうかは、その人の胸にさへ、心の通く自分には、なかなか思ひ出多い此土地や、當時を知る朋輩の言葉が、却つて、堪へがたい苦しみを増した。

「可哀しいわ……東京で、大槻さんと、お會ひなすつたの」

「いいえ、そんなことありませんわ」

「さうね、大槻さんは、一月の末から、東京を出ていらつしやると言ふんですから。あの頃お歸りになつて、會へる道理もありませんわね。でも、どうして急に、そんな冷淡なことを仰有るの」

君子は、惡れて訊ねたが、ふとあの日、二郎にも原田と二人で、佐智子との結婚を勸進した時の、二郎の不思議に氣乘りせぬ態度を思ひ出して、今の佐智子の言葉を思ひ合せ、ますます不審を加へるのだつた。

「わからないわ……」

君子は呟いたが、

「でも、大槻さんのお所だけ、お知らせしておきますわ……」

さういつて手帳を出し、部隊名で書いた宛名を示した。が、佐智子は、見もしないで、

「御用があつた時に、見せていただきますから」

所に戻し取らうとさへもしなかつた。

その翌日の日曜日だつた。

「それや、おかしいですね……」

この君子の話を聞くと、原田も、不思議さうに言つた。

「何か譯があるんぢやないでせうか」

「だつて、譯のある理由がないぢやありませんか。二人で[illegible]をしてゐるやうなもので、あれきり會つてもゐないんだから、喧嘩をしやうもない譯でせう、また、小さな[illegible]の言葉尻ぐらゐで、そんなにこつたり拗ねたりする間柄でもないですから」

原田は、ひとりで決めてゐたが、

「しかし、さういへば、先達つての大槻の態度も妙でしたね。今までの大槻君なら、あんな消極的な、煮えきらぬ態度はしない筈だが、……いや、そのうちにはつきりするでせう。しかし、何へ何んな譯があるにしても、さういふ空氣は、同隊間にも、知らせない方がいいですね。あまり知れわたると、今迄二人の感情が戻つた時にも、周圍への思惑で圓滿に戻れなくなることもありますからね……それに、部付のやうな奴もゐますからね」

「さうですわね……」

原田は、君子に注意して、靜かに、佐智子の態度を觀察することにした。

佐智子は、すぐ月曜日から、ともかくも病院へ出勤することになつた。佐智子の出發後は[illegible]にしてゐた女子三年生を、もとの二組に返して、佐智子は以前の彼女を受持つことになつた。

だが、原田の見た佐智子の瞳子には、何か今まで見なかつた寂しい影のあるのを見のがすことができなかつた。

「やはり何かあるな……」

原田の疑惑は深まつて行つた。

顔は一番目につくもの。
ニキビ・ソバカスの專門藥遂に完成す、
[illegible]研究所長 醫學博士 山田[illegible]
私が苦心研究して創製いたしました「強力美白劑ヘタリ」は塗付藥ですがその性能が強くどんな頑固なニキビでも數回の使用でアカのやうにポロポロとれます。色黑の人は色白くなるので評判です。くわしい說明書無代進呈 東京市芝區田佐久間町二丁目東京社代理部 定價[illegible]

三井生命
臺北支部 臺北市表町二ノ十六
出張所 [illegible]

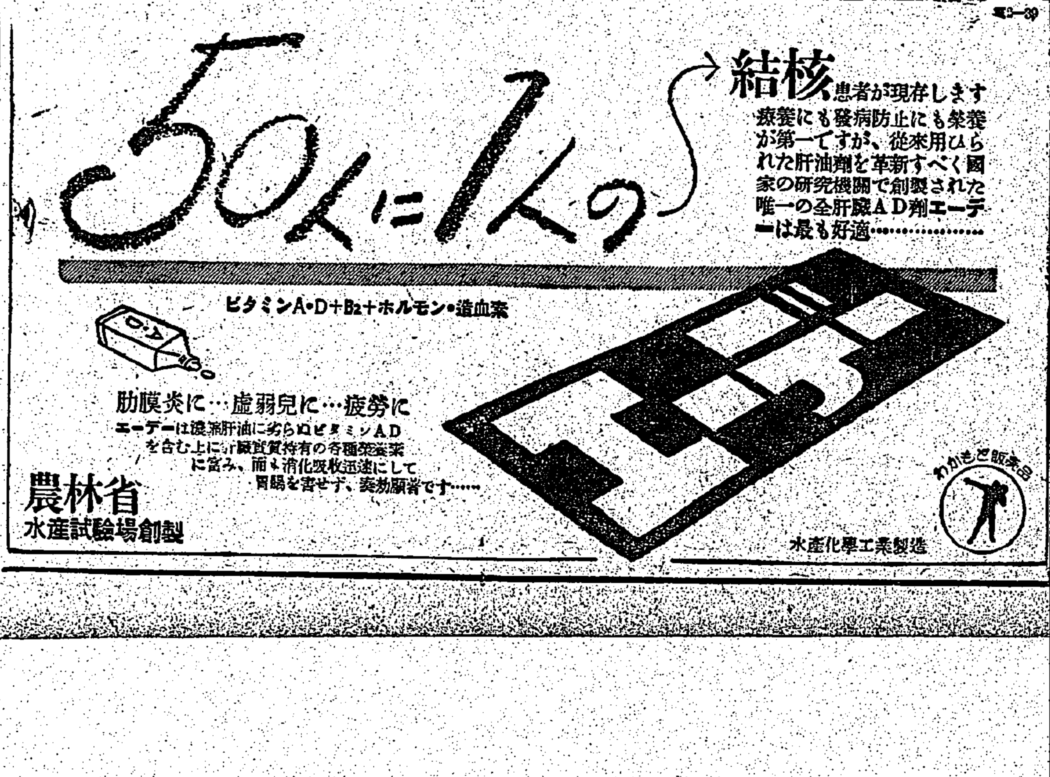
明るい印刷 精美堂 本町二丁目 電五六二七

今日の映畫
大世界館 [illegible]
國際館 [illegible]
芳乃館 [illegible]
新世界館 [illegible]

外交時報
十月上旬號
長期戰と內外の關心…[illegible]
國際社會と八紘爲宇…[illegible]
米國積極的に動く…[illegible]
廣域經濟建設の主題…[illegible]
獨ソ戰とソ聯經濟力…[illegible]
世界戰局に於けるソ聯…[illegible]
印度問題と重慶の惱み…[illegible]
重慶の紛糾印度工作…[illegible]
西北支那問題の再燃…田中[illegible]
內鮮一體の諸相…[illegible]
大戰直前の獨英外交…小松英男
大東亞戰詳史（第十九）…本社調查部
國際外交半月日誌…本社編輯局
外交時報社

病氣療養のため休院中の處本日より從前通り診療仕候
大原齒科醫院
臺北市京町 電話[illegible]

臺灣肛門病院
臺北市表町二ノ一〇 電話二八八六番
【入院隨意】 院長 田村[illegible]



50人に1人の結核患者が現存します
療養にも發病防止にも榮養が第一ですが、從來用ひられた肝油劑を革新すべく國家の研究機關で創製された唯一の全肝臟AD劑エーデーは最も好適……
ビタミンA・D+B₂+ホルモン・造血素
肋膜炎に…虛弱兒に…疲勞に
エーデーは濃縮肝油に劣らぬビタミンADを含む上に、蛋白質特有の各種榮養素に富み、而も消化吸收迅速にして胃腸を害せず、奏効顯著です……
農林省
水產試驗場創製
わかもと販賣品
水產化學工業製造

健保の秋
今！榮養の蓄積期
胃腸を整へて消化と吸收を增す
仁丹の常用が一番効果あり
慰問要藥
頭痛に 胃腸に 疲勞に
仁丹